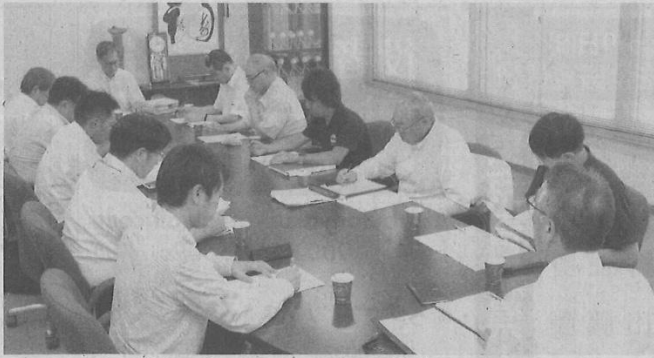


校名候補 13案を提示

野辺地西高移転
法人と五戸町 9月までに決定



野辺地西高の旧五戸高跡地移転について
検討する出席者＝29日、八戸市

八戸学院野辺地西高（野
辺地町）の旧五戸高跡地へ
の移転に向け、「旧五戸高
への移転・開設準備室」は
29日、八戸市の学校法人光
星学院で第4回会議を開い

た。移転後の校名13案が提
示されたほか、部活動の設
置や通学バスの運行方法な
どを巡り意見を交わした。
準備室は法人や野辺地西
高、五戸町の関係者ら委員

12人で構成される。

校名案は「八戸学院大附
属高等学校」「八戸学院ひ
ばり野高等学校」「八戸学
院附属高等学校」「八戸学
院ひばり野西高等学校」「八
戸学院陽翔高等学校」など
13案。各委員が出した30数
案の候補の中から、委員の
投票によって13案まで絞り
込んだ。今後、野辺地西高
の関係者、五戸町内の中学
生から意見を聞き、法人と
町が9月下旬までに決定す
る。

部活動は移転後もサッカ
ー部を中心とした学校づく
りを目指す方針。ほかにも
女子野球部やダンス部、相
撲部などを設ける案が出
た。文化系では吹奏楽部の
ほか、町と共同で地域の探
究学習を行う部活動を行っ

てはどうか」との意見が上
がった。

通学バスは八戸方面、十
和田方面に関し、路線バス
のダイヤ調整やコミュニテ
ィーバスの活用を町が検討
するほか、法人側がバスを

用意する案も出ているとい
う。校歌は五戸町にゆかり
のある人物に作詞、作曲を
依頼する方針を固めた。
次回会議は8月下旬～9
月上旬に開催する予定。

（向屋敷萌）